

## 高病原性鳥インフルエンザが疑われる事例の発生について

令和3年2月6日  
畜産新生推進局

### 1 農場の概要

所在地：児湯郡新富町

飼養状況：採卵鶏 約240,000羽

### 2 発生の経緯

本日15時30分、当該農場の報告徴求で死亡羽数の増加が確認されたことから、宮崎家畜保健衛生所が当該農場で鳥インフルエンザウイルスの簡易検査を実施したところ、同日17時45分にA型インフルエンザ陽性を確認。

現在、宮崎家畜保健衛生所においてPCR検査を実施しており、検査結果は翌日の早朝に判明予定。

### 3 今後の対応

(1) 緊急的な措置として、PCR検査が終了するまでの間、以下の対応を実施。

① 当該農場からの飼養鶏、物品等の持ち出しの禁止

② 周辺農場の飼養状況の確認及び移動自粛の要請

(2) 県対策本部班長会議の開催

(3) 県対策本部会議の開催（書面）

(4) プレスリリース（第1報）

(5) 記者会見の開催

(6) 庁内動員予定者への対応依頼

(7) 消毒ポイント設置箇所の選定

(8) 自衛隊への派遣要請準備調整（疑似患畜判定後に正式要請）

(9) 宮崎家畜保健衛生所におけるPCR検査結果判明

(10) 農林水産省による疑似患畜の判定、防疫措置の実施

① 発生農場における殺処分開始

② 農場周辺の移動制限（3km内）及び搬出制限区域（3～10km）の設定

③ 消毒ポイントの運営開始